

# 魅力満載!! 三江線

江の川沿いの風情



《21》

川本町因原には二つの開設当時から休憩や買いな野菜や山菜が並ぶ。毎駅がある。JR三江線の物などに多くの人利用月第二土曜日には「萬菜」「因原駅」と、「インフし、親しまれている。(まんさい)市」が立ち、オメーションセンターか隣接する大田市の石見野菜をはじめすしやそばわもと」という国道261号沿いの道の駅だ。線たことも追い風となり、た品など、手作りの総菜路を挟んで東に因原駅、利用者は増加の一途をたが販売される。

西に道の駅。因原駅に降り立ったら、歩いて一分人気施設となった道のストランいんふおーはボとかからない道の駅に駅をさらに応援しようリユームたっぷりのメニューも足を運んでみてほしい。町を挙げ

てさまざま取り組みが行われている。売店には土産品や特産品のほか、地元農家の皆さんが育てた新鮮

「インフォメーションセンターかわもと」は、一九九六年に町の施設として開設され、昨年十月からは道の駅として供用が始まった。少し珍しい経緯を持つ道の駅だが、



ユーが人気だが、四月から。川本町特産のアユ、シ肉、シイタケ、白ネギ、か一品以上を使った丼物をコンテスト形式で募集した「名物丼」だ。

このほど最終審査イベントが開催され、鳥取の大学生グループが考案したエゴマと春巻き、カモのスープがキーワードの逸品が選ばれた。四月十二日から、一日三十食の限定メニューでお目見えするという。

この道の駅、実はもうひとつ、おいしいモノがある。入り口にある立ち食いうどん、そばの店。優しい味のだしは絶品で、川本町の特産品、白ネギは入れ放題。うどん、そばに載せるのも「ネギてんぷら」だ。

ただこのお店、名前がない。「インフォのうどん屋」とでも紹介していただく。

(邑智郡広域振興財団・高橋由美、美郷町都賀本郷在住)

隔週土曜日掲載

## 道の駅「かわもと」

## 新鮮な野菜並ぶ人気施設



川本町因原の2つの駅。右手前の青い屋根がJR三江線因原駅、左奥の緑屋根が道の駅インフォメーションセンターかわもと